

平成29年度群馬県行政書士会前橋支部定時総会議事録

定 時 総 会 概 要

1. 日 時 平成29年4月22日 (土) 午後2時00分～午後4時30分

2. 会 場 前橋テルサ 9階 つつじ

前橋市千代田町2丁目5番1号

3. 議 事

- | | |
|------------------------|--------|
| (1) 開会のことば | 平塚副支部長 |
| (2) 物故会員に対し黙祷 | 細野副支部長 |
| (3) 支部長挨拶 | 古田島支部長 |
| (4) 定足数発表 | 細野副支部長 |
| (5) 議長選出 (書記・議事録署名人指名) | 細野副支部長 |
| (6) 議案審議 | |

議案第1号 平成28年度事業報告 (会員移動を含む)

議案第2号 平成28年度収支決算の報告及び監査報告

議案第3号 平成29年度事業計画 (案)

議案第4号 平成29年度収支予算 (案)

議案第5号 役員の改選について

議案第6号 本会代議員の選任方法

議案第7号 その他

- | | |
|------------|--------|
| (7) 閉会のことば | 池田副支部長 |
|------------|--------|

議 事

司会者 細野副支部長

1. 開会の言葉 平塚副支部長
平成29年度群馬県行政書士会前橋支部定時総会を開会致します。
2. 物故会員に対し黙祷 細野副支部長
3. 支部長挨拶 古田島支部長
4. 定足数発表 細野副支部長

会員数	245名
出席会員数	52名
委任状会員数	112名
合計	164名

以上の通り定足数に達したので本総会が成立したことを宣言する。

5. 議長選出（書記・議事録署名人指名） 細野副支部長

議長の選出について議場に諮る。
司会者一任の声あり。
佐藤 忍 会員を指名。

佐藤議長 議長就任の挨拶を述べる。

議長、総会の期日を本日1日とすること等、議事の進行方法について説明を行い、議場に承認を求め、承認を受ける。

議長 書記・議事録署名人の選出について議場に諮る。
議長一任の声あり。
以下のように指名する。

書記	齊藤	真吾	会員
	小田	美幸	会員
議事録署名人	岡村	親男	会員
	八木	政満	会員

6. 議案審議

議案第5号 支部役員改選

執行部 役員改選を先に行なうことについて議場に諮る。

議長 執行部の申し出について議場に諮る。

議場より拍手

異議なしと認め、先に行うことに決し、高橋憲一選管委員長を呼び入れる。

高橋選管委員長 役員選挙の開始を宣言した後、選挙の詳細について説明する。

開票立会人を指名する。

開票立会人	小保方	広幸	会員
	岩沼	満	会員

理事候補者選挙立候補者による所信表明。

投票方法の説明に続いて投票が行われる。

議長 選挙管理委員会に選挙結果の発表を求める。

高橋委員長 選挙結果を発表する。

支部長 古田島 俊憲 会員
本会理事候補 江口 安美 会員
山田 英史 会員
仲道 さゆり 会員
菅野 義郷 会員
細野 成也 会員

高橋委員長 本会監事候補選出につき、立候補者がなかったため、選挙管理委員会が推薦委員会となり本会監事に就任を希望する会員を自薦・他薦を問わず挙手を求める。

書上 茂一郎会員が推薦され、拍手多数により承認される。

本会監事 書上 茂一郎 会員

議長 副支部長について古田島支部長に説明を求める。

古田島支部長 副支部長を指名する。

議長 副支部長について議場に諮る。拍手多数により承認される。

副支部長 大橋 正機 会員
和久井 政夫 会員
高橋 憲一 会員

古田島支部長 支部幹事・監事・顧問・相談役の選任につき執行部の一任とすることを議場に諮る。拍手多数により承認される。

議案第1号 平成28年度事業報告（会員移動を含む）

議案第2号 平成28年度収支決算報告及び監査報告

議長 議案審議の方法として、議案第1号と議案第2号は関連するので一括審議とする旨の説明を行う。
議案第1号及び議案第2号について説明を求める。

執行部 議案第1号 平成28年度事業報告（会員移動を含む）について、古田島支部長及び大橋広報委員長・高橋業務研修委員長・岡本親睦

等事業推進委員長が説明する。

議案第2号 平成28年度収支決算報告について平塚副支部長が説明する。

議長 監事からの監査結果報告を求める。

書上監事、堀越監事 監査したところ、適正に処理されたことを報告する。

議長 議案第1号及び議案第2号について質疑を求める。

議場より異議無しの声

議長 議案第1号及び議案第2号について拍手で承認を求める。拍手多数により議案第1号及び議案第2号の承認を議決する。

議案第3号 平成29年度事業計画（案）

議案第4号 平成29年度収支予算（案）

議長 議案第3号と議案第4号を一括審議とする旨の説明を行い、議案第3号及び議案第4号について説明を求める。

執行部 議案第3号 平成29年度事業計画案について、古田島支部長が説明する。

議案第4号 平成29年度収支予算案について、平塚副支部長が説明する。

議長 質疑を求める。

小保方 広幸会員 議案第4号 支出の部 4. 雑費 慶弔費 摘要欄に「会員家族慶弔」とあるが、「会員及び会員家族」と記載したほうがよいのではないか。

議長 記載方法を提案通り改めるかどうか執行部に尋ね、執行部がこれに同意した。

議長 議案第3号及び議案第4号について拍手で採決を求める。拍手多数により議案第3号及び議案第4号を議決する。

- 議案第 6 号 本会代議員の選任方法
- 議長 執行部に説明を求める。
- 執行部 議案第 6 号 本会代議員の選任方法について、支部総会出席者を優先し、さらに支部代議員会及び本会総会に出席できる会員の中から本会代議員を選任する旨を説明、執行部への一任を提案する。
- 議長 議案第 6 号について拍手で承認を求める。拍手多数により議案第 6 号の承認を議決する。
- 第 7 号議案 その他
- 議長 議案第 7 号について説明を求める。
- 執行部 執行部より本会会長選挙の立候補者への支部推薦につき、立候補者 2 名双方から推薦の依頼を受けている。前橋支部の慣例として複数の候補者から推薦の依頼があった場合は推薦をしないとしている。慣例どおりとすると支部推薦をすることは難しいのではないかと思うが、それについて意見等を聴きたい。
- 岡田 邦雄会員 複数とは誰のことか。
- 執行部 前橋支部 岡田会員と、藤岡支部の秋山会員の支援側の両名である。
- 書上 茂一郎会員 前橋支部の推薦ということであれば、前橋支部の会員 1 人が単独で立候補しているという解釈でよいのではないのか。
- 池田 正晃会員 秋山会員が当選した場合、自分が副会長指名の打診を受けている。実質、前橋支部の複数名が関係した選挙と考えられるので推薦は難しいのではないか。
- 外間 利幸会員 副会長の指名を確約されているから推薦をするのが難しいというのはおかしい話ではないか。前橋の会員を前橋支部が支援すべきではないか。前橋支部として岡田会員を推薦するかしないかという論議にすべきではないか。

内山 秀三会員 複数とは前橋支部の中から複数名が立候補したと解釈すべきで、ここでは当てはまらないのではないかと。

竹之内 孝之会員 支部推薦というものはなく、30名以上の推薦で会長に立候補する制度だと訂正したい。また推薦を受けたからといって必ずしもその通りの結果になるとは限らない。選挙後のことも考えて、和やかに議論していただきたい。

岩村 敏明会員 今回から選挙制度が変わったことにより、選挙の実態は会長・副会長込みで臨むものとなっている。それらを踏まえたうえでこの場で考えていったらよいと思う。

堀越 義幸会員 副会長の指名は事前に公開されているものなのか。

笛木 昭彦会員 今回の選挙で選挙委員長を務めている。副会長の指名は会長選が終わってから行われるものである。

池田 正晃会員 あらかじめ副会長を公表するのも選挙上の戦略の一つである。

外間 利幸会員 投票は推薦に拘束されるものではない。前橋支部はやはり前橋支部の会員を推薦すべきではないかと。

内山 秀三会員 この場で推薦するか否かを採決するべきではないかと。

外間 利幸会員 立候補者の岡田会員の所信表明を聴いた後、採決としてはどうか。

岡田会員の意見表明。その後退席し、議場で決をとった。挙手多数で岡田会員を会長候補として推薦することを議決した。

議長 以上で議事を終了し、降壇の挨拶を行い退席する。

7. 閉会の言葉

池田副支部長が閉会の言葉を述べ閉会。

上記の議決を明確にするため議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人
において署名、捺印する。

平成29年5月12日

議 長

佐藤 忍



議事録署名人

岡村 親男



議事録署名人

八木 政満

